



J Aがお届けする情報誌

2019

No. 160

8

たねや



日本一早い
「種子島産コシヒカリ」収穫開始

ホームページ <http://www.ja-taneyaku.or.jp/>

就任のご挨拶

役員紹介



▲ 鮫島忠雄 代表理事組合長

去る6月28日の第13回通常総代会にて理事に選任され、同日開催の第3回理事会において代表理事組合長に再任されました鮫島でございます。3期目の就任にあたり、その責任の重大さを再認識し、様々な課題と激変していく社会・農業情勢に俊敏に対応していく決意であります。

さて、今日の農業・農協を取り巻く環境は、大変厳しい状況であります。

特に、国際貿易をめぐる情勢については、TPP11や日EU-EPAの協定発効、加えて日米物品貿易協定TAGの交渉が開始するなど、国際的な経済連携をめぐる情勢は急速に進展しております。今後、これらの発効によって、本県の主要産品であ

る牛肉や豚肉等の関税が大幅に削減され、国産品の価格低下による生産額の減少が見込まれるなど、本県基幹産業である農業への影響が懸念されています。

引き続き、関係機関と連携し農家の経営安定と生産基盤の維持が図られ、将来に展望が持たれる息の長い対策を求めていく考えであります。

年号も平成から令和に変わり、今まさに「農」の分岐点を迎える中、令和元年度は第5次中期3カ年計画の初年度であります。

これまで以上に相互扶助や人と地域との結びつき・きずなを大切にし、協同でつなぐ持続可能な農業と豊かでくらしやすい地域社会の実現に向け、引き続き、組合員・地域住民に親しまれ信頼される地域密着型のJAを目指し、役職員一同取り組みを進めて参ります。

最後に、組合員はもとより、関係各位のこれまでのご協力に深く感謝申し上げますとともに、今後も尚一層のご指導とご鞭撻をお願い申し上げます。就任の挨拶とさせていただきます。



▲ 古市 修二 信用共済常務



▲ 小山 重和 管理経済常務

○総務金融共済委員会

委員長 永浜 三津子

副委員長 折口 金吉

委員 鎌田 昭一

委員 砂坂 浩一郎

委員 岩川 原造

○経済委員会

委員長 寺田 幸広

副委員長 岩川 孝行

委員 脇田 峰生

委員 基 威津雄

委員 岩元 宮子

○監事

代表監事 日高 精太

常勤監事 古市 康秋

監事 石堂 正和

員外監事 後庵 和信

○参与

青年参与 永濱 大作



新米の季節到来!!

日本一早い種子島産コシヒカリ出荷開始

【7月18日】種子屋久管内で、

日本一早い「種子島産コシヒカリ」の集荷が開始されました。台風接近により出発式は中止になったものの、その後は天候にも恵まれ、順調に収穫作業が続いています。昨年より1週間遅い収穫となりましたが、7月31日現在で、一等米の比率40%と例年より高く、品質については昨年よりいい出来となっています。

鎌田経済部長は、「6月下旬からの長雨で収穫の遅れと稲の倒伏が懸念されたが、生産者の栽培技術の向上もあり無事に収穫が開始された。日本一早い種子島産コシヒカリを全国の消費者に届け、銘柄の確立をしていきたい。」とのこと。

今年は、28,492袋／30キロ玄米の集荷を計画しており、8月上旬まで出荷を行う予定です。

種子屋久農協利用者

年金友の会

中種子支部総会

【7月3日】種子島こりゝな

で、種子屋久農協利用者年金友の会中種子支部総会が開催され、220名が出席しました。

感謝状贈呈をはじめ、平成30年度活動報告や令和元年度活動計画等が協議されました。協議後には、交通安全講話や落語家の「桂こけ枝」さんによる、交通安全落語があり、会場全体が笑いに包まれました。



JA種子屋久

第2回あぐりスクール

【7月25日】南種子町で、第

2回あぐりスクールを開催し、約50名の子どもたちが参加しました。

米ができるまでの学習やライスセンター・赤米館の見学を行いました。昼食は女性部に料理してもらい、子どもたちは、新米のおにぎりをおいしそうに頬張っていました。

また、おむすびキッズコンテスト（食べたいおむすびを考案）に応募するための作品作りも行い、子どもたちは、思い思いのおむすびの絵を描いていました。



集落座談会 意見・要望回答（抜粋）

6月13、18日かけて、JA管内の各会場で開催された集落座談会での主なご意見・ご要望と、JAからの回答は次の通りです。

Q 西之表のブロックリーの集荷体制について、増反等行くと、最盛期など取り遅れが出ないよう収穫しなければならぬ。受入時間を20時頃まで延長出来ないのか。

A 規模拡大に伴う集荷体制については検討致します。中種子集荷場の製氷機を西之表集荷場に移設し、出荷体制の整備を行う事で集荷の効率化を図って参ります。

Q 農産物精算書が1ヶ月まとめて届く。平成30年度から本所に集約して精算をしていることが影響ではないのか。

A 平成30年度以前から精算書については月1回の組合員宅訪問で配付しております。精算が終わる次第、精算書を各地区へ配付しておりますので、必要であれば、組合員課または営農販売課の窓口で随時お渡しいたしますので、ご理解をお願い致します。

Q 青果用さつま芋も販売価格について、価格決定通知が遅れて届く状況があり10、20円価格が下がれば生産者としては対応が出来ず所得減となることから、事前に対応できないのか。

A 取引先から4月上旬に単価値下げ依頼がありました。しかし、生産者は植付を行っている時期であることから、今回は、緊急役員会を開催し役員のみ説明を行い了承を受け、役員以外の

生産者については、価格変更内容の通知を行うのみとなりました。今後、価格の見直しを行う際には、取引先に1年前に検討を行うよう依頼を致しました。

Q 節税対策として青色申告の研修会を、集落の公民館等を利用して出張研修を行って頂きたい。

A 農家経営支援センターを開設し、担い手農家への出向く体制を構築しました。今後、所得増大やコスト抑制対策の一環として青色申告研修等、ご要望に応えられるよう、調整を行って参ります。

Q 春肥予約注文書と園芸作注文書で購入したかどうか迷う事がある。注文書を一本化する事は出来ないのか。

A 注文書の内容は重複する資料がありますが、春肥予約注文での漏れがあった場合に対応ができるようにしておりますので、ご理解をお願い致します。

Q 畜産関連の伝達事項が遅れているように思われる。郵送のみではなく電話対応等出来ないか。

A 組合員の皆さまへの連絡等は、現在、職員の組合員宅訪問並びに郵送で対応を行っております。急を要する場合は電話対応するように致します。

Q さとうきびの機械刈りをお願いすると、刈り取りの際引き抜きがあり欠株が多くなっていることがある。刈り取り業者に対して機械の整備の徹底と丁寧な作業を要請してほしい。

A 引き抜きによる欠株等については、生産者にとっては大きな問題ですので、収穫受託組合にこのような意見・要望があったことをお伝えし、要請は随時行って参ります。

Q 廃プラの処理料が値上がりし農家の費用負担が大きくなっている。農家の費用負担が減少するような対策をお願いしたい。

A 廃プラの処理料については、昨年度より値上げ分に対して一部助成を実施しました。今年度も継続して実施します。また、廃プラ処理料や剥ぎ取りの労力を軽減するため、生分解性マルチの普及に取り組んでおります。価格が通常マルチより高額となりますが、補助等も含め価格を抑えられるように努力しておりますので、ぜひご利用を検討頂ければと思います。

Q さとうきびの圃場において、面積が小さな圃場や圃場までの道路が整備されていない場所は機械刈りをしてもらえないのか。

A 大型の車両や機械が入れない圃場は機械刈りが厳しい部分はあると思いますが、高齢化が進む中でさとうきびの面積を維持するためには省力化が必要かと考えます。地区によっては、圃場や農道の整備が遅れている状況にありますので、行政に対して圃場・農道の整備も要請して参ります。

Q さとうきびを刈り倒したままで受入が出来よう新光糖業に要請しているが、どのような状況か。

A 一部生産者から新光糖業に対して無脱葉手刈り原料搬入要請があったと報告を受けております。新光糖業の受入方針を含め、関係者と協議を進めている状況です。

Q 営農指導員の作物担当が毎年代わるため、担当によって指導が変わる。固定が出来ないものか。また、指導員が退職した際の人材確保の取り組みを検討した方が良いのではないのか。

A 指導員については、人事異動の関係で変更される場合がありますが、生産者の皆様に極力ご迷惑がからないよう検討して参ります。また、人材確保に関しては、新たな取り組みとして、農大等に進学する方に対して農協独自の奨学金制度を検討しております。制度の内容等が決定次第、早急に取り組みを行って参ります。

Q 畜産指導員について、ここ数年で多数やめている。現行の人数では、子牛検査・登録検査等で手一杯で、指導ができないのではないのか。また、指導員については、共済推進体制から外して農家指導に力を入れるべきではないか。

A 指導員の確保対策については、島外の種子島出身者（OB）も含めて検討を行います。また、共済推進についても総合事業で経営が成り立っていることや、他の職員との公平性なども踏まえながら検討して参ります。

Q さとうきび基金事業の堆肥が配達されなかったため、作業ができなかった。鹿児島から堆肥を購入しているとのことだったが、島内の畜産農家と連携し堆肥を受け入れ散布することはできなかったのか。

A さとうきび基金事業については、約



双子座
5/21
～6/21

【全体運】 一時の感情で行動すると失敗しやすい月。冷静さを大切に。キッチンやお風呂など、水回りの掃除で運氣が回復
【健康運】 暑くても体の冷やし過ぎはNG。ほどほどに
【幸運を呼ぶ食べ物】 スダチ

3千トンの堆肥を鹿児島から購入し供給しました。輸送ドライバー不足や、年末年始は、人や生活物資を優先的に輸送することなどの理由により供給が遅れました。皆様には大変ご迷惑をおかけしました。今後は、堆肥のストックヤードについても、行政を含めて検討を進めるとともに堆肥の輸送については、フレコンバッグの使用を検討するなど対応を図って参ります。なお、島内の畜産農家の堆肥受入については、まとまった数量の確保など対応が難しい状況です。

Q さとうきびの基金事業は本年度も実施されるのか。堆肥散布やブラウ、ロータリーのセットとなっているが、堆肥散布だけの単独実施はできないのか。

A 基金事業については、気象災害の関係などで生産見込み量に対し10%以上の減収が予想される場合に発動されますので、現在のところは未定となっております。また、土層改良事業については、原則として改良資材（フレコン）とのセット申し込みとなります。今後行政とも検討致します。

Q 前年度は職員が多数退職し、職員の採用が少なく聞いています。

A 当組合の大きな課題だと認識しております。理由については様々だと思えますが、採用については、進学率が上昇していることや、労働者人口の減少による就職売り手市場になっていることが要因だと考えられます。また、職場風土の問題もあると思いますので、職場風土作りにも取り組んでいきたいと考えております。

Q さとうきびの新品種について、なるべく早い段階で配布されるようにお願いします。

いしたい。また、農薬のプリンスベイトが在庫切れになっていたので、在庫の確保は徹底して頂きたい。

A さとうきびの新品種「春のおうぎ」については、令和3年に生産者に供給ができるよう増殖しております。また、農薬の在庫切れに関しましては、3月から4月にかけてプリンスベイトの需要が全国的にあったことから、製造メーカーの在庫がなくなるという状況でした。5月以降は解消されています。

Q 金融窓口が混雑しているよう感じられる。窓口職員の増員をお願いしたい。

A 大変ご迷惑をおかけしております。職安へ求人も行っておりますが、職員不足で増員ができない状態です。対応できない部分については、窓口職員以外の職員でサポートするようにいたします。また、窓口職員の勤続年数が浅く慣れない部分もあると思いますので、職員教育についても取り組んで参ります。

Q 畜産指導課が家畜市場に集約されたが、各地区に対応ができる職員を1名配置して欲しい。

A 種子島地区の授精業務については、平成31年4月より民間へ移行し、また、人員不足等もあったことから効率的な運用が必要となり、畜産部に各地区の業務を集約したところです。それに伴い、畜産業務の窓口については各地区の営農販売課内に設置し、受付等対応できるよう、統一研修も実施しております。なお、専門的、または重要な案件等につきましては、畜産部と連絡等をとりながら対応して参りますので、体制についてご理解をお願いします。

Q さとうきびの収穫量が減収した理由

は、台風被害となっており、気象条件だけが原因で減収しているのか。

A 台風による影響が大きいと思います。が、一部圃場の管理不足や、さとうきびの連作となっており、圃場が多くなっていることも要因だと考えます。機械刈りの収穫割合が90%以上を超えており、農林8号の品種においてはハーベスタでの株の引き抜きが多く、欠株になっている状況も減収の要因です。今後も適期栽培管理の徹底と、機械化収穫体系に応じた品種の選定、土づくりによる反収向上の指導を図って参ります。

Q さとうきびの新品種について、収穫量はどの程度か。

A 新キビで1.5倍、株出で2倍程度増収するデータも出ております。

Q 死廃牛の処理価格が急に高くなったのはなぜか。

A 死亡家畜処理組合利用料金については、4月より県内では値上げされており、種子島家畜衛生処理組合において、相手方と交渉、協議を行った結果、6月1日からの価格変更となりました。ご理解をお願いします。

Q 飼料用の肥料は、1年を通じて使用するの、年間を通じて価格を引き下げるよう検討をしていただきたい。固形化してしまいうものもあるの、まとめて購入ができない。

A 基本的には予約を活用し、フェア期間中は対象商品をご利用ください。また、その他の値引き対策も実施しておりますのでご理解をお願いします。

Q 中種子のブロッコリー作付けについて、新規参入ができるのか。

A 令和元年度については、強化型育苗ハ

ウスの更新や製氷機の固定資産取得を行い新規参入者の受入れを行う予定です。

Q 甘藷新品種九州181号「こないし」の収量はいくらぐらいか。

A 種子島地区では種芋栽培を開始したばかりで、データがありませんが、本土での試験結果では、「シロユタカ」対比120%程度増収の結果となっております。

Q 肥料の自己取りについて、予約注文した全ての肥料を自己取りすることを要件としているのか、一部の対応はできないのか。また、最寄の店舗にどれにいくことはできないのか。

A 事務の複雑化を防ぐため配送か自己取りのいずれかをお願いしています。最寄の店舗の自己取りにつきましては、部内で検討致しますので、ご理解をお願い致します。

Q 役員報酬の内訳はどのようになっていくのか。役員選任に伴い理事の人数が増となっているが、役員報酬が同額なのはなぜか。

A 今回の改選から役員定数が1名増員となりますが、諮問機関である役員報酬審議会の答申内容および組合員の経営状況などを考慮し、理事・監事の合計の報酬総額は増員前の前年度と同額となりますので、組合員の皆さまのご理解をお願い致します。

Q 農家経営支援センターはどのような業務で、1年間活動してきて具体的な成果はどのようなものか。

A 生産者に出向いて情報提供や意見を聴く活動を行い、出された要望をJA内部で情報共有を図り、各事業に

【全体運】 交友関係が一気に広がる気配。趣味や習い事の集まりには意欲的に参加して。人気店で逸品に遭遇すること
【健康運】 まずまずの安定期。ウォーキングにツキ
【幸運を呼ぶ食べ物】 栗

蟹座
6/22
～ 7/22



反映させる取り組みを行っています。
また、法人化や集落営農組織の設立支援に取り組んでいます。

Q 3カ年の損益計画が右肩下がりとなっているが要因は何か。

A 主な要因としては、信用事業における預金奨励金の減少、共済事業における共済保有高の減少、授精業務を民間へ移行したことによる利用事業の減少が主な要因となっています。

Q 座談会の出席率が悪い。何とか対策は取れないか。

A 多くの組合員が参加出来るよう、時間・場所等、再度検討して参ります。

Q 茎永支所跡地はどうなったのか。
A 入札会を開催しましたが、価格が合わず落札されておりません。

Q サツマイモ基腐病の対策について、輪作すればいいのではないか。

A 輪作体系により、多少は軽減されると思います。基腐病の発生した場合は、土壌消毒剤でのマルチ被覆対策が必要となります。

Q 購買代金請求書の文字が小さい。大きく出来ないのか。

A 以前より要望があり、システム上の出来る範囲で文字を大きくして作成していますのでご理解願います。なお、希望をされる方には、個別に出力用紙の変更を受け付けております。

Q 当期剰余金処分案の出資配当について、1%とあるが、この金額で確定なのか。また、剰余金の額によって配当

率の変動はあるのか。事業分量配当は検討できないか。

A 出資配当、事業分量配当は理事会において協議がなされ、総代会で決定することになります。平成30年度においては、自己改革の取り組みのリーフレットにも記載がありますように期中において値引き・助成等の支援を行っております。また、事業利益等の実績も勘案しながら提案しておりますので、ご理解をお願い致します。

Q 年金友の会で、ゲートボールやグラウンドゴルフがあるが、農協での受給者が少ない地域があり、参加者を探すのに苦労するので、勧誘をしてほしい。

A 年金は貯金業務において重要な資金源と考えています。月に2日程度、種子島から専門員が出向き、旧屋久、旧上屋久と回っており、若年層世代の受給者は増えている状況です。年金なかよしキャンペーンによる会員からの紹介や年金専門員・年金サポーターを含め、引き続き、年金推進に取り組んで参ります。

Q 屋久島の農機センターでは大型機械の修理対応が出来ていないと思うがどのような状況か。

A 霧島市にあるJA農機がこしま重整備センターや種子島地区の農機具センターへの修理依頼、若しくは、各展示会や毎年9月に開催している整備点検会の中で対応しております。

7月子牛せり市結果

		頭数	平均単価	前回比	体重	kg単価
西之表市	めす	60	666,900	20,762	242	2,750
	去勢	103	755,476	△ 39,830	263	2,873
	計	163	722,871	△ 1,662	255	2,830
中種子町	めす	56	674,411	△ 7,328	260	2,598
	去勢	90	772,100	△ 46,093	274	2,813
	計	146	734,630	△ 23,593	269	2,734
南種子町	めす	39	668,641	34,933	254	2,629
	去勢	50	761,480	△ 37,797	270	2,816
	計	89	720,798	△ 8,149	263	2,737
屋久島町	めす	15	707,000	△ 30,100	244	2,894
	去勢	18	837,278	26,893	280	2,987
	計	33	778,061	△ 461	264	2,948
合計	めす	170	673,312	12,749	251	2,683
	去勢	261	768,000	△ 37,676	270	2,849
	計	431	730,652	△ 10,229	262	2,786

(本人・留保分・消費税は除いています)

☆ めすの最高価格

*** 西之表市 ***

価格 963 千円

体重 245 kg

日令 231 日

華春福×安福久×隆之国

☆ 去勢の最高価格

*** 西之表市 ***

価格 1,070 千円

体重 265 kg

日令 234 日

幸紀雄×安福久×百合茂



獅子座
7/23
～ 8/22

【全体運】 自分のペースでじっくり物事に取り組みそう。中途半端なまま放置していることは、この機会に片付けましょう。

【健康運】 夏の疲れが出そう。日焼け防止も忘れないで

【幸運を呼ぶ食べ物】 サトイモ

ツマジロクサヨトウ注意喚起

病害虫名 ツマジロクサヨトウ（チョウ目、ヤガ科）

発生確認及び発生状況

2019年6月27日に南九州市の飼料用トウモロコシほ場で、ヨトウムシ類幼虫による食害が確認され、ツマジロクサヨトウの疑義があり、門司植物防疫所鹿児島支所に同定依頼した結果、7月3日に国内未発生 of ツマジロクサヨトウと確認されました。

本虫の寄主範囲は広いとされていますが、現在のところ、県内で被害を認めた作物は飼料用トウモロコシのみです。

種子島でも、飼料用トウモロコシに発生を確認しました。かんしょ・サトウキビには、発生は見られませんが注意喚起が必要です。



経済部
 営農販売課長
馬場 博行

トウモロコシ、イネ、サトウキビ、サツマイモ、野菜類を食害する「ツマジロクサヨトウ」と思われたらご連絡ください。

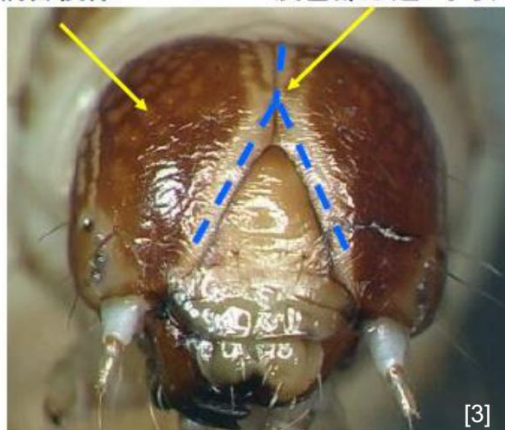


特徴

- 幼虫は大きくなると体長約 4 cm, 体色は左の写真のように変化があります。
- 頭部には網目模様があつて「逆Y字」に見えます。

網目模様

淡色部は逆Y字状



被害の状況



幼虫の寄生



[1]～[5] は植物防疫所原図

令和2年度「新採用」職員募集要項

- ① 募集職種…事務職【農協事業（信用・共済・購買・販売）に係る一般事務および電算処理業務】
技術職【畜産・営農販売部門における技術指導の業務および現業における技術職】
- ② 募集人員…若干名
- ③ 受験資格…平成3年4月2日（28歳）から平成14年4月1日（18歳）までに生まれた者で、
高校以上を卒業又は令和2年3月31日までに卒業見込みの者
- ④ 受付期間…令和元年8月19日（月）～令和元年9月13日（金）JA必着
- ⑤ 提出書類…履歴書（市販履歴書可、写真貼付）
最終学校卒業証明書（見込書）及び成績証明書
- ⑥ 試験日…令和元年9月24日（火）【午前9時～】（筆記・面接試験）

*詳細につきましては、下記までお問い合わせ下さい。

【申込・お問い合わせ先】

種子屋久農業協同組合 企画管理部 総務人事課 担当：種子田 秀樹

〒891-3604 鹿児島県熊毛郡中種子町野間5281 TEL：(0997)27-1211(代表)



～自己改革への挑戦～

新車・特選中古車がズラリ！ 自動車・農機具合同展示会

令和元年 8/31(土)～9/1(日)

話題の新型車から特選中古車
営農トラックまで勢揃い！！



営農用トラック
購入費用助成有り



農機具メーカー15社が出展！！

ご来場のお客様に成約記念品進呈！

草刈り機・動噴・噴霧器など種類も豊富に品揃え！

会場：プラッセだいわ種子島店
(時間：9:00～17:00)

夏休み最後のイベントとして、ご家族みんなで是非、
ご来場ください。ちびっこにはお楽しみもあるよ！！



JA種子屋久

詳しくは、最寄りのJA支所又は、
JA自動車・農機具センターへ
ご連絡下さい。

JA種子屋久では、
低コスト自動車・農機
の販売に取り組んでいます。

- ・営農用トラック購入助成（自動車）
1台あたり10,000円助成
- ・さとうきび用トラクター購入助成
(肥料散布機・薬剤散布機代
に対する半額助成)
- ・南九州3県協同仕入れ、本県独自仕
入れ、全農共同購入などにより、大
幅な価格引下げを実現し、組合員の
資材コスト低減に取り組んでいます。



天秤座
9/23
～10/23

【全体運】 やりたいことを強引に推し進めやすい時期。成功の
鍵は情報収集と周囲の協力。人の意見には謙虚に耳を傾けて
【健康運】 自然治癒力を高めることで、体調好転へ
【幸運を呼ぶ食べ物】 ブドウ

育てよう明日を 通信

2019 夏号

このコーナーは、
JA県中央会・各連合会
の情報をお伝える
コーナーです。

JAグループ鹿児島

国際協同組合デー 今年のスローガンは 「働きがいのある人間らしい仕事の実現」

JAグループ一斉清掃・役職員らに感謝の声

JAグループ鹿児島では、JA役職員の社会貢献意識を高め、協同組合の意義や役割を再認識する目的で毎年「国際協同組合デー」に合わせて清掃作業などを行っています。今年は、JA、県連、関連会社の役職員約4500人が県内150か所で作業。



JAあいらの様子



JA鹿児島きもつきの様子



あいさつする山野会長

協同組合の前進誓う、記念朝礼

JA鹿児島県中央会は7月16日、JA県会館で第97回国際協同組合デー記念朝礼を行いました。7月第1土曜日の国際協同組合デーに関連し、毎年行っています。

JA県中央会の山野徹会長が「SDGs（持続可能な開発目標）の推進には協同組合との連携が不可欠とされ、協同組合への期待も高まっている。デーを契機に職員一人一人が思いを新たに協同組合運動に積極的に取り組んでほしい」とあいさつしました。

職員代表が国際協同組合同盟（ICA）メッセージとKJC宣言を読み上げ採択しました。7月26日は、同市で各協同組合の役職員約200人が集まり、記念集会も開かれました。

JA県厚生連

鹿児島厚生連病院などに 感謝状・屋久島町大雨災害で

鹿児島県は6月7日、県庁で屋久島町の大雨災害で救助や支援に尽力した、鹿児島厚生連病院や熊毛地区消防組合など7機関・団体に感謝状を贈呈しました。

屋久島町は、5月18日に局地的な大雨により、登山者らが孤立。翌日、県警や地元消防団などの救助活動を受けて全員が下山し、救助者は314人になりました。

厚生連病院の宮原広典副院長や保健師らは、同町で巡回健診を行っていましたが、要請を受け、地元医師4人と5チームを編成し、50人以上の健康状態を確認しました。

宮原副院長は「災害はいつどこで発生するか分からない。病院では検診車で県内を巡回健診しているが、万が一の場合、要請があれば協力し力になりたい」と話しました。



宮原副院長が三反園知事が感謝状を贈呈（鹿児島市で）

育てよう明日を
JAグループ鹿児島



第63回 書道コンクール 第47回 交通安全ポスターコンクール

作品募集

第63回 書道コンクール

応募資格 県下の小学校・中学校・特別支援学校(小学部・中学部)に在籍する児童・生徒。

応募規定 【課題】学年別に決められた右記の課題
【作品の大きさ】①条幅=タテ約136cm×ヨコ約35cm(画仙紙半切) ②半紙=タテ約32.5cm×ヨコ約24cm(ただし美濃判半紙は使用しないでください)。
【書体】小学生は楷書、中学生は楷書または行書 【点数】条幅・半紙とも1人各1点
【学年・氏名の記入方法】①小学校1年生および2年生:学年・氏名とも「漢数字」「漢字」「ひらがな」いずれでもかまいません。
②小学校3年生以上:学年は「漢数字」、氏名は原則として「漢字」とします。

学 年	小1	小2	小3	小4	小5	小6	中1	中2	中3
条幅の部	せかい	つばみ	月あかり	新しい風	勝利の道	豊かな自然	世紀の祭典	生命の尊厳	豊穡の喜び
半紙の部	みき	ひばり	ゆうやけ	発明	希望の風	無限の力	相互扶助	田園風景	規範意識

第47回 交通安全ポスターコンクール

応募資格 県下の小学校・中学校・特別支援学校(小学部・中学部)に在籍する児童・生徒。

応募規定 【課題】交通安全を訴えるためのポスター
①子どもまたは歩行者向け(児童・生徒に交通法規や規則を守らせようとするもの)
②運転者向け(車・バイク・自転車などを運転する人に交通事故防止を呼びかけるもの)
【作品の大きさ】四つ切サイズ(約54cm×約39cm)タテ・ヨコは自由 【点数】1人につき1点

応募方法 書道コンクール・交通安全ポスターコンクールとも在籍する学校を通じてJA(農協)に出品してください。
●くわしくはお近くのJA窓口へお問い合わせください。



締切日
令和元年9月4日(水)

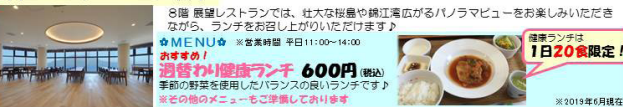
【主催】農業協同組合・全国共済農業協同組合連合会鹿児島県本部

【後援】鹿児島県・鹿児島県教育委員会・鹿児島県警察・鹿児島県交通安全協会・南日本新聞社・MBC南日本放送・KTS鹿児島テレビ・KKB鹿児島放送・KYT鹿児島読売テレビ・日本農業新聞

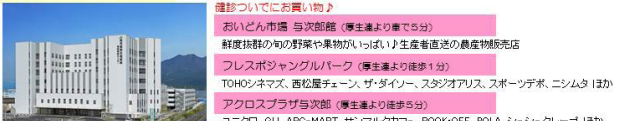
施設紹介



展望レストランのご案内



周辺施設のご案内



第1回『ママ友健診』受診者アンケート

- ・子供を連れて行きにくい病院の健診に「子供を連れてきてOK!」との事で、ずっと行きたくて行けていなかった健康診断に来ることができました。正直このママ友健診がなければずっと先延ばしになっていたかと思います。
- ・平日は子供を預けて健診に行くことが難しいので、子供を連れて受診でき、待ち時間も少ないので有難い企画だと思いました。
- ・待ち時間も少なく、周りに子供連れの方が多いので気負わず来やすい雰囲気でした。

乳がんに関するミニ情報



毎月第2・4水曜日はレディースデー



忙しいママ達のための

ママ友健診

乳がん検診
と一緒に
受診できる!

「健康診断は受けなきゃ!」
と思っはいるけれど・・・
時間がない、子供を連れてい
けない...と、結局後回しに
なっていますか?
子供の笑顔を守るためには、
ママの健康が一番大事です★

日付 毎月第2・4水曜日(受付9:30~10:00)

会場 鹿児島県厚生連病院 健康管理センター
(鹿児島市で次郎1丁目13番1号)

ママ友を誘って
健康診断に
行こう!
(一人での受診もOK!)

ココが嬉しい!

子連れOK!

※お子様と一緒に検査に回ってOK!
(検査中はママ友同士で協力!)
(小さなお子様はベビーカーをお持ちください)

※別室でお子様向けのDVDを見学!

※通院・読書サービスではないため、ご了承ください。

※授乳室あり

健診内容・料金

※検査項目
心電図、血圧検査(16項目)、血圧測定
尿検査(尿蛋白、尿糖、尿潜血)
医師診察

※「ママ友健診」特別料金
5,000円(税込)

※「ママ友健診」+「乳がん検診」
セット料金(定員4名)
12,000円(税込)

マンモグラフィ2方向
乳腺エコー(手動)

予約方法

完全予約制

「ママ友健診の予約」
とお伝えください!

1週間前までに
ご予約ください

099-256-1133
(平日 8:30~17:00)



※その他オプション検査も準備しています。(詳細はHPをチェック)

※健診結果は1ヶ月以内にご自宅へ郵送いたします。

※「ママ友健診」に限らず、その他のコース(企業健診など)も受診可能です。

※ご不明な点がございましたら、お気軽にお問合せください。

鹿児島県厚生連病院
健康管理センター

詳しくはHPをチェック
http://kagor.or.jp/km



【全体運】 不本意な出来事が多くなるかも。でも、イライラせず、
できることに集中するのが得策。自然の中で気分転換を
【健康運】 無理は禁物です。十分な休養を心掛けて
【幸運を呼ぶ食べ物】 葉トウガラシ



【中種子支部・南種子支部】

JA種子屋久女性部中種子支部・南種子支部は、あぐりスクールに参加し、新米のおにぎりや夏野菜を使った料理を子どもたちに振舞いました。



おくやみ情報

農協葬祭ルミエール

任せて安心!! JA葬祭

JA葬祭は、愛とまごころ・感動の人柄葬で、故人とのお別れをお手伝いさせていただきます。深夜・早朝にかかわらず、担当者が速やかに対応・アドバイス致しますので、安心してお電話ください。

ご生前のご遺徳をしのび、謹んでご冥福をお祈り申し上げます。
ご了解を頂いた方のみ掲載しています。(敬称略)

● ルミエール西之表

【6月】

18日 後庵 多美 94歳 (榕城 洲之崎)
18日 沖田 豊 81歳 (伊関 沖ヶ浜田)
21日 福山 政二 77歳 (榕城 美浜町)
30日 榎本 ヨミ 88歳 (下西 池野)

【7月】

05日 沖田 キヨ子 84歳 (伊関 沖ヶ浜田)
11日 下江 ツヤ 86歳 (国上 湊)
15日 平原 チヅ子 90歳 (安納 軍場)

● ルミエール南種子

【6月】

18日 島元 美津江 81歳 (島間 仲ノ町)
20日 日高 一彦 99歳 (西之 下西目)
22日 福 伸明 88歳 (南界 原尾)
30日 古市 留義 82歳 (西之 木原)

【7月】

05日 向江 政雄 69歳 (茎永 阿多羅経)
06日 園田 フヨ 89歳 (西海 牛野)

● ルミエール中種子

【6月】

16日 田畑 幸枝 95歳 (油久 美座)
17日 坂口 キミエ 91歳 (野間 旭町)
17日 長田 行男 87歳 (納官 平鍋)
17日 橋野 トヨ 92歳 (星原 竹之川)
18日 中木原 良人 69歳 (増田 古房)
29日 内村 チヨ 91歳 (野間 横町)

【7月】

01日 田中 富夫 68歳 (南界 輪之尾)
03日 隅田 キヨ 102歳 (野間 横町)
13日 折戸 サワエ 94歳 (岩岡 梶潟)

もしもの時は、まずお電話ください。

ルミエール西之表 電話番号 23-4949

ルミエール中種子 電話番号 24-2444

ルミエール南種子 電話番号 24-2444

※令和元年6月16日～令和元年7月15日までを記載しております。



JA給油所盆休営業情報



川 迎 TEL 22-0543 伏之前 TEL 27-0254 宮之浦 TEL 42-1911
 石 堂 TEL 22-1219 坂 井 TEL 27-8200
 松 島 TEL 23-0128 南第1 TEL 26-0123



(8月10日～8月16日)

	8月10日	8月11日	8月12日	8月13日	8月14日	8月15日	8月16日
西之表地区	通常営業	休業	営業 (17:00 まで)	通常営業	川迎 (17:00 まで)	休業	通常営業
中・南種子地区	通常営業	休業	営業 (17:00 まで)	通常営業	伏之前 南第1 (17:00 まで)	休業	通常営業
屋久島地区	通常営業	休業	営業 (17:00 まで)	通常営業	営業 (17:00 まで)	休業	通常営業

理事会だより

令和元年度 第4回理事会が7月4日に開催され、次の事項について審議されました。

◎主な協議事項

- ①固定資産取得について
- ②中種子集荷場ブロッコリー大型製氷機ライン整備工事の進め方について
- ③業務報告書について
- ④平成30年度ディスクロージャー誌について
- ⑤令和元年産早期米の仮渡金時期別価格と控除費用の決定について

◎主な報告事項

- ①組合員の加入・脱退の状況及び事業実施状況について
- ②農産物集荷状況について
- ③自動車・農機具合同展示会の実績について
- ④JA新規就農応援資金要領の制定について
- ⑤平成30年度JA財務モニタリングについて

わたしたちの組合

正組合員数	4,450人
准組合員数	3,978人
出資金	30億1,094万円
貯金	484億2,693万円
貸出金	94億9,291万円
共済保有高	2,159億6,871万円
(7月30日現在)	

くらし・みどり・ふれあい家庭の総合家庭雑誌

～家の光～

「家の光」は、“協同のこころ”を家庭ではなくむ雑誌として、大正14年に創刊され、農家の主婦層を中心として、子どもからお年寄りまで、みんなで楽しく読める総合家庭雑誌です。読者参加の誌面づくりを大事にし、感動読み物、時事問題や料理、健康、子育て、高齢者介護や農業、家庭園芸など、「得する、役に立つ、元気が出る」記事を満載しています。



水瓶座
1/20
～2/18

【全体運】 内にこもりやすい。自分の時間を持ちつつ、人との交流も楽しめば、意外な発見が。音楽鑑賞でストレス発散を
 【健康運】 慢性疲労を取るにはマッサージが効果大
 【幸運を呼ぶ食べ物】 シメジ



魚座
2/19
～3/20

【全体運】 物事を両端端に捉え、失敗する暗示。もう少し気楽に構えること。運命的な出会いに恵まれる可能性があります
 【健康運】 飲み過ぎは厳禁。食事の栄養にも配慮を
 【幸運を呼ぶ食べ物】 イクラ



新しい夢 どんどん
 育てよう明日を
 JAグループ鹿児島

